

大原外語観光&ブライダルビューティー専門学校 情報提供資料

専門学校等における情報提供等への取組みに関するガイドラインに基づき、大原外語観光&ブライダルビューティー専門学校の情報を以下のとおり提供致します。

1. 学校の概要、目標および計画

(1) 概要

- 【学園名称】 学校法人 大原学園 理事長 中本毎彦
【学校名称】 大原外語観光&ブライダルビューティー専門学校 校長 宮路信美
【所在地】 ①学園本部 〒101-8352 東京都千代田区西神田1丁目2番10号 TEL 03-3292-6266
②学校 〒556-0016 大阪府大阪市浪速区元町2丁目4番26号 TEL 06-4397-2458
【創立】 1957年東京水道橋に大原簿記学校を開校し、1979年に学校法人大原学園を設立。
【設置校等】 グループ校総数 120校(2024年4月1日現在)
① 大原学園設置校 93校 教職員総数 1,619名
② 大原グループ関連校 27校
③ 大原グループ研修所2ヶ所
(菅平：大原菅平ビガークラブ、富士宮：大原富士宮ビガークラブ)

(2) 教育方針「専門課程(高卒・短大卒・四大卒対象)」

■ 教育信条

将来の社会発展のために、学習意欲がある全ての世代の方に学修機会を提供し、将来の社会発展・平和に寄与できる人材を育成する。

■ 目的

教育基本法および学校教育法にもとづき、簿記ならびに税務に関する教育を施し、人格の陶冶を行いもって有為な産業人を育成することを目的としています。

■ カリキュラムポリシー

次に掲げるカリキュラムポリシーに基づき、社会に貢献できる人材を育成します。

- ①多様なメディアを活用した講義・演習・実習により、専門的な知識やスキルを身につけるための教育課程を編成する
- ②教育課程の編成においては、基礎力から応用・発展する力へ、段階的に成長できるよう履修科目を配置する
- ③専門的な知識やスキルだけでなく、マナーやコミュニケーションなど、社会人としての基礎力を育む

■ 教育ストーリー

大原学園では、入学から卒業までの全期間をもって完結する1つのストーリーと考え、教育プログラムを三段階(四期)に分けて構成しております。

★ 第一段階『成功体験期』

初めて専門教育を受ける学生が、卒業までの学習を続けられる自信をつける期間であり、各コースでの短期目標を達成することで「やればできる」という成功体験を、身をもって知り、次のステップに向けてのモチベーションを高める期間となります。

★ 第二段階前期『専門学習期』

成功体験期で学習内容を絞り込んだ学習から、資格難易度の高度化、学習科目の多科目化、より実践に近い技術の習得など、コースの特色に合わせた本格的な学習を通して、高度な知識の定着と技術の習得を目的とする期間となります。

★ 第二段階後期『実践期』

専門学習期までに身につけた高度な知識や技術を実践に結びつける期間であり、最新実務の知識や技術を学び、実践的な学習や演習、校外実習、インターンシップ等を通じて、目標としている就職先で必要となる実践力を身につける期間となります。

★ 第三段階『入社準備期』

専門性の総まとめを行い、即戦力として活躍できるように最終仕上げを行う期間であり、これにより高い実践力に磨き上げて、入社後にスムーズなスタートを切れるよう教育を行う期間となります。

(3) 沿革

1957(昭和 32 年)	各種学校・大原簿記学校を創立	2009(平成 21 年)	大原学園高等学校
1976(昭和 51 年)	専修学校・大原簿記学校に組織変更		千葉校
1979(昭和 54 年)	準学校法人・大原学園に組織変更		長野校(菅平校移転)
1981(昭和 56 年)	大阪校を開校(以下「開校」を略する)		大阪歯科衛生学院
1982(昭和 57 年)	学校法人・大原学園に組織変更		スポーツ&メディカルヘルス難波校
	府中ひばり幼稚園を開園		京都歯科衛生学院
1985(昭和 60 年)	横浜校		和歌山校
1987(昭和 62 年)	札幌校		医療福祉製菓小倉校
1989(平成元年)	池袋校	2010(平成 22 年)	函館校
1990(平成 2 年)	菅平校(スポーツ公務員長野校)		外語観光&ブライダルビューティナー難波校
	福岡校	2011(平成 23 年)	高崎校
1991(平成 3 年)	津田沼校		金沢校
	大宮校	2012(平成 24 年)	宇都宮校
1995(平成 7 年)	法律東京校	2013(平成 25 年)	水戸校
1996(平成 8 年)	柏校		八幡校
1997(平成 9 年)	町田校	2014(平成 26 年)	医療福祉・製菓&スポーツ金沢校
	法律公務員大宮校		情報医療保育和歌山校
1998(平成 10 年)	法律公務員&スポーツ大阪校		大分校
1999(平成 11 年)	医療福祉札幌校	2015(平成 27 年)	盛岡校
	法律公務員横浜校		松本校
2001(平成 13 年)	大阪保育こども教育校		姫路校
	神戸校	2016(平成 28 年)	甲府校
2002(平成 14 年)	法律公務員札幌校		熊本校
	医療秘書福祉保育東京校	2017(平成 29 年)	山形校
	京都校		東京ホテル・トラベル校
	スポーツ公務員福岡校		東京アニメ校
	簿記公務員小倉校	2019(平成 31 年)	東京情報校
2003(平成 15 年)	大原日本語学院		自動車大分校
	簿記法律難波校	2020(令和 2 年)	岡山校
	情報デザインアート難波校	2021(令和 3 年)	広島校
2004(平成 16 年)	梅田校		
2005(平成 17 年)	立川校	2022(令和 4 年)	東京立川歯科衛生学院
2006(平成 18 年)	大原大学院大学を開学		福岡情報校

2007(平成 19 年)	医療秘書福祉大宮校	2023(令和 5 年)	町田情報校
	保育医療福祉福岡校	2024(令和 6 年)	北九州情報校
医療秘書福祉保育横浜校	立川情報校		
福井校	町田歯科衛生学院		
	高崎情報校		
	甲府情報校		
	熊本情報校		

2. 各学科の教育

(1) 入学定員

学科名	入学定員	総定員
エアライン学科 (2 年制)	40 名	80 名
日本語学科 (2 年制)	20 名	40 名
日本語学科 (1 年制)	60 名	60 名
日本語学科 (1 年 6 ヶ月制)	20 名	40 名
総合ビジネス学科 (2 年制)	20 名	40 名
日本語コミュニケーション学科 (1 年制)	90 名	90 名
合計	250 名	350 名

(2) 受入方針 (アドミッションポリシー)

次に掲げるアドミッションポリシーに基づき、本学での成長を志す人を求めます。

- ①大原学園が設置する学校・学科で夢や目標を叶えたいという意欲があり、真摯な姿勢で学習に取り組むことが見込める
- ②各学科の履修に必要な基礎学力を身につけている
- ③これまでの学校生活・社会生活の中で、基本的な生活態度やコミュニケーション力を身につけ、協調性を持ち自主的に成長しようという意欲がある

■入学資格

本校の入学資格は、次のとおりとする。

- (1) 高等学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者
- (2) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (3) 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 大学入学資格検定規定 (昭和 26 年文部省令第 13 号) により、文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則 (平成 17 年文部科学省令第 1 号) により、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者
- (7) 修業年限が 3 年の専修学校の高等課程を修了した者

- (8) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学したものであって、専修学校において、高等学校を卒業した者に準ずる学力があると認められた者
 - (9) その他専修学校において、高等学校を卒業した者に準ずる学力があると認められた者
2. 日本語学科については、次の(1)から(4)の要件をすべて満たし、かつ(5)(6)の要件のいずれかを満たしていることとする。
- (1) 本校での学習開始時に年齢が18歳以上である者
 - (2) 日本に留学する目的が明確である者
 - (3) 日本あるいは外国等の学校教育における12年の課程を修了したと認められる者、もしくは、日本の文部科学省が高等学校に対応すると指定した外国における11年以上の課程を修了した者、もしくはその他の方法により日本あるいは母国の高等教育機関への入学資格を有する者
 - (4) 在学期間中の学費・滞在費等を賄うだけの経済的能力を持ち、資格外活動に頼ることなく学業に専念できることを書類等により客観的に証明できる者
 - (5) 日本国内においては財団法人日本国際教育支援協会が、国外においては独立行政法人国際交流基金に委託された機関が実施する日本語能力試験において、N5相当以上の日本語能力を有することを客観的に証明できる者
 - (6) 日本もしくは外国等の日本語教育機関で150時間以上の日本語学習歴を持つことを書面等で客観的に証明できかつ学習歴に則した学力を有することを書面及び面接等で証明できる者

■入学時期

本校の入学時期は、次のとおりとする。

- ①エアライン学科、日本語学科2年制、日本語学科1年制、総合ビジネス学科、日本語コミュニケーション学科は、毎年4月とする。
- ②日本語学科1年6ヶ月制は、毎年10月とする。

■入学手続き・許可

本校の入学手続きは、次のとおりとする。

- (1) 本校に入学しようとする者は、本校の定める入学願書その他の書類及び第31条に規定する検定料を添えて出願しなければならない。
- (2) 前号の手続きを終了した者に対して書類審査または必要に応じて試験を行い、入学者を決定する。
- (3) 本校に入学を許可された者は、所定の日までに第31条に定める入学金を添えて入学手続きをとらなければならない。

(3) 進級の認定

進級の認定は、各学科の各学年において定める授業時間の履修及び単位の修得を行い、かつ出席状況等の学習姿勢も考慮の上、進級判定委員会にて審査を行う。

(4) 卒業の認定

卒業の認定は、既定の修業年限以上在学し、下記に定める授業時間以上を履修し、かつ下記に定めるところにより授業科目及び単位数を修得し、卒業審査に合格した者について、校長が行う。

① エアライン学科（2年制）	1,700時間（62単位）
② 日本語学科（2年制）	1,600時間（60単位）
③ 日本語学科（1年制）	800時間（32単位）
④ 総合ビジネス学科（2年制）	1,700時間（62単位）
⑤ 日本語コミュニケーション学科	800時間（31単位）
⑥ 日本語学科（1年6ヶ月制）	1,200時間（48単位）

(5) 称号の授与

以下の学科を卒業した者には、専門士の称号を授与する。

- ① エアライン学科（2年制）は、文化教養専門課程
- ② 総合ビジネス学科（2年制）は、商業実務専門課程

(6) 目標とする国家試験、検定試験等

ホテル・旅行・エアライン系試験：国内旅行業務取扱管理者、総合旅行業務取扱管理者、
ホテルビジネス実務検定、観光英語検定等

ブライダル・ビューティー系試験：ブライダルコーディネーター技能検定、

マナー・プロトコール 検定、認定エステティシャン等

日本語系試験：日本留学試験

(7) 主たる国家試験、検定試験等の合格実績

ホテル・旅行・エアライン系：国内旅行業務取扱管理者合格者 5名
総合旅行業務取扱管理者合格者 4名
ホテルビジネス実務検定合格者 25名
観光英語検定3級合格者 8名
※2024年3月 関西北陸圏実績

ブライダル・ビューティー系：ブライダルコーディネーター技能検定 27名
エステティシャンセンター試験合格 22名
※2024年3月 関西北陸圏実績

(8) 卒業生の進路（2023年度卒業生学園実績：2024年3月31日現在）

- ① 全国専門課程就職率 99.6%（就職希望者 5,912名中 5,890名）
- ② 求人企業数(全国) 14,604社
- ③ 関西圏専門課程就職率 100% 就職希望者 666名中 666名
- ③ 主な就職先

(株)近鉄・都ホテルズ 大阪マリOTT都ホテル、大阪セント・レジス・ホテル(株)、近畿日本ツーリスト(株)、(株)ジェイ・エス・エス 関西国際空港支店、東海旅客鉄道(株)関西支社、ANA関西空港(株)、(株)日本セレモニー、(株)アスクビューティー、(株)ひらまつ、(株)MEA等

3. 教職員

(1) 教職員数

学則に規定する下記の教職員が在籍しています。

校長 1 名 教員 21 名以上 事務職員 2 名以上 学校医 1 名

(2) 教職員の専門性

① 保有する試験：

ホテル・旅行・エアライン系

：国内旅行業務取扱管理者や英語検定 2 級と同等以上の資格を有する。

ブライダル・ビューティー系

：ブライダルコーディネーター技能士 3 級や認定エステティシャンと同等以上の資格を有する。

日本語系：日本語教育能力検定試験と同等以上の資格を有する

② 教員研修：企業等と連携し以下の教員研修を実施して、教員の専門性を維持向上させている。

(ア) 専門知識

ホテル・旅行・エアライン系：旅行業務取扱知識

ブライダル・ビューティー系：ウェディング業界知識、ビューティー業界知識、

日本語系：日本語教育

(イ) 指導力 学生指導力向上研修

4. キャリア教育・実践的職業教育

(1) キャリア教育

大原学園では、学生一人ひとりのキャリアプランに沿った就職の実現をテーマに、就職後に即戦力として活躍するためのキャリア教育を入学時のカリキュラムに取り入れ実践しています。主なものは以下のとおりです。

① 入学時：就職ガイダンス（将来の目標確認）

② 1 年生 4 月～7 月：就職の心構え、自己分析、SPI3-P 性格適性テスト

③ 1 年生 8 月～12 月：自己分析、自己 PR 作成、面接練習、業界研修・企業研究

④ 1 年生 1 月～3 月：学内企業セミナー、業界研修・企業研究

⑤ 2 年生 4 月～8 月：学生個人の特性を考慮した就職求人紹介

⑥ 2 年生 9 月～3 月：入社準備教育

(2) 実習・実技等

大原学園では実習、実技に注力し、実践的な教育カリキュラム編成を行なっています。様々な実習実技がありますが特に以下の実習では、カリキュラム編成、実習運営、成績評価について、企業と連携した実践的な講義内容となっています。

授業科目	対象	年次	履修時間	連携企業
ツアープランニング I	エアライン学科	1 年次	90 時間	株式会社 J T B
ホテル実習 I	エアライン学科	1 年次	30 時間	株式会社阪急阪神ホテルズ

ホテル実習Ⅱ	エアライン学科	1年次	60時間	株式会社阪急阪神ホテルズ
ホテル業界研究	エアライン学科	1年次	15時間	ホテルモントレ株式会社
旅行業界研究	エアライン学科	1年次	30時間	東武トップツアーズ株式会社
メイク基礎Ⅰ・Ⅱ	総合ビジネス学科	1年次	60時間	大野美奈子 一般社団法人JMA
ウェディングブーケ概論	総合ビジネス学科	1年次	30時間	株式会社ヴルーメン
ホテル・ブライダル 現場実習Ⅰ・Ⅱ	総合ビジネス学科	1年次	90時間	株式会社 Pacific Diner Service・株式会社ロイヤルクラシック・株式会社ディアーズブレイン、株式会社近鉄都ホテルズ等
接客サービス実践Ⅱ	総合ビジネス学科	2年次	60時間	奥田利子・大阪和装文化学院・アトリエ幸鐘等
認定エステティシャン Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	総合ビジネス学科 ビューティー系コース	1年・2年次	270時間	日本エステティック協会・山岡美佐子
オリジナルウェディング	総合ビジネス学科	2年次	180時間	株式会社ロイヤルクラシック等
イメージプランニング	総合ビジネス学科 ビューティー系コース	2年次	210時間	奥田利子・齋藤いづみ等

(3) 就職支援等

大原学園では学生の就職活動が円滑に進むように、多くの企業と連携して学内イベント等を開催しています。また、学生が不安なく就職活動に臨めるように、担任が準備から実際の活動まで様々なサポートを行います。

企業等と連携した支援	担任による就職支援
スーツセミナー	自己分析面談、自己PR作成支援
学内企業セミナー	求人紹介
大原専用説明会・採用試験	志望企業研究支援

5. 様々な教育活動、教育環境

大原学園では資格取得教育のみならず、多彩な学校行事や課外活動を通じて学生のコミュニケーション能力、企画力、実行力等の社会適応能力の育成に注力しています。

(1) 学校行事

4月・・・入学式、オリエンテーション（1年生対象）

- 5月～11月・・・ビガー研修（1年生対象）
- 9月・・・関西空港視察（エアライン学科1年生対象）
- 10月・・・スポーツフェスティバル
- 11月・・・英会話スピーチコンテスト
- 12月・・・海外研修・語学研修
- 1月・・・ツアープランニング研修（エアライン学科1年生対象）
リゾート研修（総合ビジネス学科1年生対象）、
- 1月・・・卒業研究（エアライン学科2年生対象）
- 2月・・・模擬披露宴・ビューティーショー（総合ビジネス学科対象）
- 3月・・・卒業式、卒業記念パーティー（卒業生対象）

(2) 課外活動

① 地域貢献

学生による近隣清掃、各種ボランティア活動

6. 学生の生活支援

大原学園では学生一人ひとりが充実した学生生活を送れるように様々なサポートを行なっています。

(1) 完全担任制

完全担任制により出席管理、生活指導、進路指導を行っており、個人面談の機会を多く設け学校生活における様々な悩みを担任と共に解消していく環境を整えております。また、定期的なアンケートを実施して充実感、不安感等の把握にも務めています。

(2) 就職教育

学生一人ひとりのキャリアプランに沿った就職の実現をテーマにして担任は学生の特性を引き出すための個人面談を継続的に実施します。その上で、求人紹介は担任が責任を持って行い、就職内定先とのミスマッチを最低限に抑えられるように取り組んでいます。また、就職求人情報は大原学園専用サイトより24時間どの場所からでも学生が情報入手可能な体制を整えております。

7. 学生納付金・修学支援

(1) 学費

① 総合ビジネス学科・エアライン学科

入学金：200,000円（入学手続き時に納入）

（単位：円）

系統・コース	納入 時期 費目	1年次			2年次			総合計
		前期	後期	1年次合計	前期	後期	2年次合計	2年間合計
		入学手続き時	2024年8月31日		2025年2月28日	2025年8月31日		
<input type="checkbox"/> ブライダル系	授業料	350,000	350,000	700,000	350,000	350,000	700,000	1,400,000
<input type="checkbox"/> ビューティー系	教材費	40,000	40,000	80,000	40,000	40,000	80,000	160,000
<input type="checkbox"/> 旅行系	維持費	90,000	90,000	180,000	90,000	90,000	180,000	360,000
<input type="checkbox"/> ホテル系	実習・演習費	100,000	100,000	200,000	100,000	100,000	160,000	360,000
<input type="checkbox"/> エアライン系	計	580,000	580,000	1,160,000	580,000	580,000	1,126,000	2,320,000

※学外研修費、検定受験料、卒業費用にかかる費用が別途必要になります。

※コースにより実習用具、消耗品等の購入が必要になります。

② 日本語学科 2 年制・1 年制

入学金：50,000 円 (在留資格認定証明書交付時に納入)

(単位：円)

系統・コース	納入 時期 費目	1 年次			2 年次			総合計
		前期	後期	1 年次合計	前期	後期	2 年次合計	2 年間合計
		証明書交付時	2024 年 8 月 31 日		2025 年 2 月 28 日	2025 年 8 月 31 日		
□日本語学科 2 年制 □日本語学科 1 年制	授業料	270,000	270,000	540,000	270,000	270,000	540,000	1,080,000
	教材費	10,000	10,000	20,000	10,000	10,000	20,000	40,000
	維持費	20,000	20,000	40,000	20,000	20,000	40,000	80,000
	計	300,000	300,000	600,000	300,000	300,000	600,000	1,200,000

※1 年制コースは 1 年次納入金と同一金額です。

※年払いで学費を納入する場合には、前期のタイミングにて年間分の学費を支払うものとします。

③ 日本語学科 1 年 6 ヶ月制

入学金：50,000 円 (在留資格認定証明書交付時に納入)

(単位：円)

系統・コース	納入 時期 費目	1 年次			2 年次		総合計
		前期	後期	1 年次合計	前期	2 年次合計	2 年間合計
		証明書交付時	2025 年 2 月 28 日		2025 年 8 月 31 日		
□日本語学科 1 年 6 ヶ月制	授業料	270,000	270,000	540,000	270,000	270,000	810,000
	教材費	10,000	10,000	20,000	10,000	10,000	30,000
	維持費	20,000	20,000	40,000	20,000	20,000	60,000
	計	300,000	300,000	600,000	300,000	300,000	900,000

④ 日本語コミュニケーション学科

(単位：円)

系統・コース	納入 時期 費目	1 年次			総合計
		前期	後期	1 年次合計	1 年間合計
		入学手続き時	2024 年 8 月 31 日		
□日本語コミュニケーション学科	授業料		275,000	275,000	550,000
	教材費		40,000	40,000	80,000
	維持費		60,000	60,000	120,000
	実習・演習費		80,000	80,000	160,000
	計		455,000	455,000	910,000

※ 留学生奨学金を受ける場合の金額です。

(2) 奨学金、授業減免等

① 高等教育の修学支援新制度

高等教育の修学支援新制度(授業料等減免+給付型奨学金)は、住民税非課税世帯及びこれに準ずる世帯を対象とした国の支援制度です。住民税は、前年所得をもとに算定されますが、予期できない事由により家計が急変し、収入状況が住民税に反映される前に緊急の支援が必要となる場合、急変後の所得の見込みにより要件を満たすことが確認できれば支援の対象となります。詳しい

ご紹介については大原学園ホームページにて公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/study-support/>

②試験による特待生制度

大原学園の専門学校への入学をご希望の方を対象に「試験による特待生制度」を実施しています。この制度は、大原独自の特待生試験の結果に応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介については大原学園ホームページに公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/shiken/>

③資格・クラブ活動等による特待生制度

大原学園の専門学校への入学をご希望の方を対象に「資格・クラブ活動による特待生制度」を実施しています。この制度は、現在取得している資格や成績によって一定のランクに認定し、そのランクに応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介については大原学園ホームページにて公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/shikaku/>

④留学生を対象とした学費減免制度

高い目的意識を持って大原学園で学ぼうとする留学生を応援する制度です。一定の条件を満たした方は推薦制度を利用して学費の減免が受けられます。

詳細は、06-4397-2451 までお問い合わせ下さい。

⑤その他

国の教育ローン、日本学生支援機構の奨学金等の公共機関等の制度のご紹介も行っています。

詳細は、06-4397-2451 までお問い合わせ下さい。

8. 学校の財務

HP で公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/>

9. 学校評価

HP で公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/>

10. 国際連携の状況

(1) 留学生の受入

① 入学手続き(資格・選考)について

(ア) 日本語能力試験 N2 レベルが出願資格になります。また、日本語での講義についていけるかどうかを確認するための面接試験を行います。

(イ) 一定の条件を満たす方は留学生推薦制度による学費減免を利用することが出来ます。

② 入学後の生活について

(ア) 日本での就職を目指して、日本語補講や各種資格取得を目指します。全ての学習内容について、担任の先生がサポートを行います。日本語能力試験については全員が N1 レベルに合格できるように補講体制を整えています。

(イ) 様々な学校行事を通じて、日本人学生との交流が出来ます。また、日本文化に触れてもらうための課外授業や各種行事への参加も行います。

③ 卒業後の進路について

日本企業への就職だけでなく、大学、大学院への進学者もいます。

【学校情報の提供に関するお問い合わせ先】

大原学園では、本学園の情報提供指針に基づいて情報を公開しております。

<問合せ先>

学校法人 大原学園 大原外語観光&ブライダルビューティー専門学校

〒556-0016 大阪府大阪市浪速区元町2丁目4番26号 TEL 06-4397-2458